



8・9月号

学校だより

令和2年 8月28日

さいたま市立植竹小学校

〒331-0813 さいたま市北区植竹町2-1

TEL 048-663-7627

FAX 048-663-9885

E-mail uetake-e@saitama-city.ed.jp

学校教育目標 ○すすんでまなぶ子 ○たすけあう子 ○げんきな子

児童数 744名

今できることを考えながら

校長 野津 美智代

例年より早い2学期がスタートし、2週間が経ちました。子どもたちの元気な様子に安堵しております。

さて、1学期は、授業時間の確保と新型コロナウイルス感染症拡大防止のための「学校の新しい生活様式」を両輪にし、教育活動を実践してまいりました。そのため、入学式、親善球技大会、運動会など、子どもたちだけでなく、保護者や地域の皆様が心待ちにされていた多くの学校行事を中止せざるを得ないことに教職員一同心を痛めておりました。

7月末のことですが、旧計画委員の6年生と担当教員が、私のもとにやってきました。

「1年生を迎える会（児童会主催の学校行事）ができなかった代わりに1年生にクイズ形式の学校紹介ビデオを作成したいので、校長先生も協力してもらえないか。」とのことでした。勿論、すぐに出演を快諾しました。そのビデオは7月28日（火）のお昼の放送で放映され、1年生だけでなく、全校児童で視聴いたしました。ビデオの仕上がりはたいへん素晴らしく、職員室で視聴していた教職員も『情報ミニ番組』のようだったと大絶賛でした。コロナ禍だからできないのではなく、今、自分たちでできる方法を考え、工夫し実行してくれた子どもたちの姿はとても立派でした。これからの予測できない時代を乗り越えていく上で、想像力を働かせ、新しいものを創り出していく力は子どもたちが身に付けるべき力の一つだと思います。

2学期は、引き渡し訓練をはじめ、プロの演奏家によるアウトリーチコンサートや館岩少年自然の家の職員の指導による体験活動、学年ごとの体育フェスティバルの開催等を予定しています。今までとは違う形にはなりますが、今できることをできる範囲で実施していくことを計画しております。

教職員はこれまでの業務に加え、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて、授業の実施方法の工夫、手洗い・うがい指導の強化、給食の配膳の工夫、放課後の消毒作業等、細心の注意を払い、子どもたちへの指導を行ってまいりました。保護者、地域の方々には、御理解をいただき、大きな混乱もなく教育活動を進めてこられたことに厚く感謝申し上げます。2学期も引き続き、「学校の新しい生活様式」を踏まえた、教育活動を進めてまいります。どうぞ、御理解、御協力の程、よろしく願いいたします。

始業式の日。植竹公民館長の田中様からお電話をいただきました。本校の児童の挨拶や利用の仕方がたいへん素晴らしく感動したとのことでした。職員室もその話題で和やかな雰囲気になりました。地域の方々に見守っていただいている有難さを改めて実感いたしました。日頃より様々なお立場から本校の児童に関わってくださっている地域の皆様にもこの場をお借りし御礼申し上げます。